

あたらき大地

1990年 11月号 No.40

“木材団地まつり”（第6回ウッドフェア） 盛況裡に開催される！



当協同組合の秋季恒例行事としてはや
6年目を迎えた“木材団地まつり”（第6
回ウッドフェア）は、去る10月27日
（土）・28日（日）の両日、メッセ美原
特設会場において盛況裡に開催された。

心配された天候も、すばらしい秋晴れ
に恵まれ、家族客を中心に2日間で延2万
3千人の来場客があり、会場は終日活況
を呈していた。会場には家具・住宅機器

・日曜大工品・エクステリア・クラフト商品・園芸品・雑貨等々、バラエティーに
富んだ商品が所狭しと揃えられ、この日を待ちかねた一般消費者に大廉売が行なわ
れた。2日間の売上高は過去最高の6,500万円（前年比45%増）となり好成績
をあげた。

今回の催しは会場を「メッセ美原」に変わったこと、組合員企業のなんらかの形
での全員参加を基本としたこと、イベントとして木工工作実演コーナー・組合員企
業のPR展示コーナー・木のクイズ等を実施したほか、新鮮で独創的な企画が施さ
れ木材の利用普及を促進し、文字通り“木材団地まつり”としての位置づけを確立
するための大きな試金石となったといえよう。又、これはひとえに組合員が一丸と
なった、労力と総意の結集の賜であったともいえる。

【 組合員企業の紹介シリーズ 】

「うちの会社」 その37



(株) アルボレックス 美原工場 藤本 治平



このたび当社ではCI計画の一環として平成2年11月2日付で社名を山田製材有限会社から、株式会社アルボレックスに変更致しました。大正10年創業以来お取引各位様には山田製材でご愛顧を賜り今日まで歩んでまいりました。かえりみまずと製材製函山林経営をベースに業務を進めてまいりましたが、昭和43年当大阪木材工場団地に家具工場、そして昭和47年徳島木材団地にプレハブ住宅部材、階段、内装部材等を生産する津田工場と業容も少しずつ拡大し、更に昭和56年には津田工場に導入したプロフィールラッピング機による塩ビラッピング製品の生産を開始するにいたり、現在では住宅内装材の加工、特殊加工したラッピング製品、システムキッチン部材、収納家具等へと業務領域を拡大し、製材会社を超えた企業へと変容しつつあります。また私達を取り巻く環境はかって経験したことのない速さで変化しています。消費者の価値観、社員の労働観、学生の会社選択観等々。こうした外部、内部環境の変化に対して社内体制を見直し、より魅力的な会社づくりを目指してまいります。「樹と木を究め樹と木を超える事業の展開」をビジネスマンに社長以下社員一同頑張っている所存です。今後ともより一層のご指導、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

“ ウッドリーム大阪 ” だより



◎ 木普協（全国木材利用者普及施設連絡協議会）施設見学会開催

去る、9月19日（水）・20（木）木普協（木材利用普及施設連絡協議会）の施設見学会が開催され、北は北海道、南は岡山県の8施設及び林野庁関係者等26名が参加した。

今回は兵庫県立丹波年輪の里を見学したが、同施設は木工工作を中心に運営されており、県立ということで運営費の全てが県の予算で賄われ、運営収支面で苦慮している他施設は羨ましい限りであった。

見学会終了後、懇親会がなごやかに開催され、翌日はそれぞれの目的地（花の万博またはウッドリーム大阪）の見学が行われた。



◎ 12月度 事業のご案内

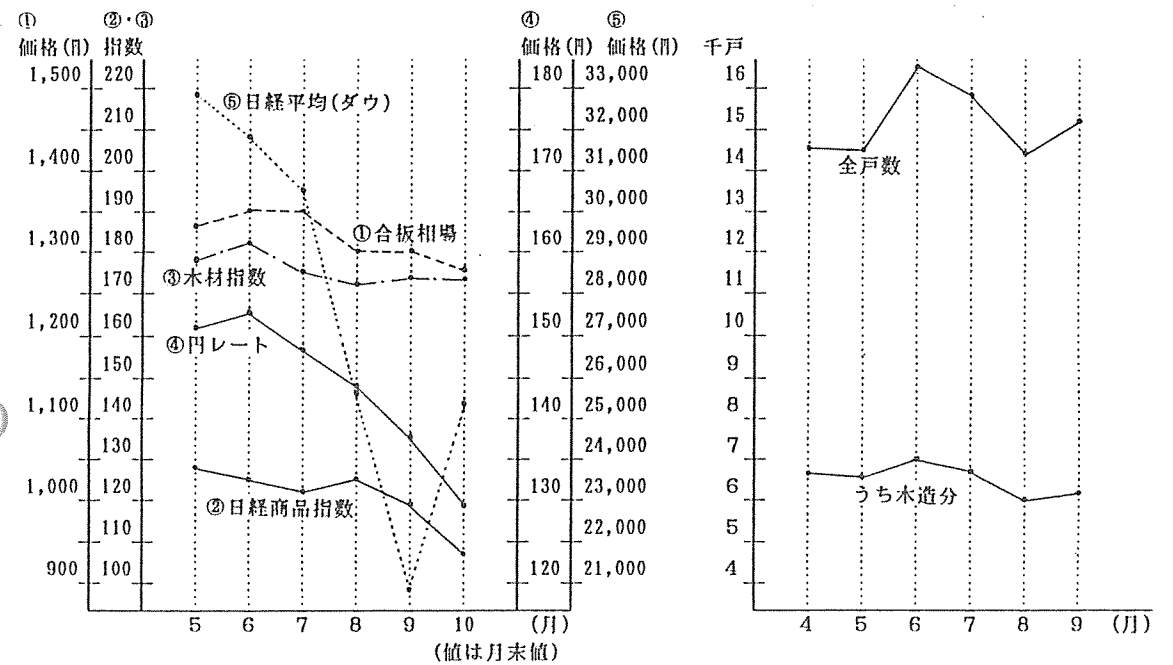
12月度事業として恒例のしめ縄講習会を下記要領で開催いたします。

記

開催日時：平成2年12月8日（土）午後1時～同5時30分

開催場所：『ウッドリーム大阪』 研修室

講師：わら細工師 上野 弘 氏



“郵便局” だより

◎木材団地簡易郵便局 開局5周年の感謝月間をおえて



当郵便局では開局5周年を記念し、また日頃の感謝をこめて去る9月いっばいを感謝月間とし、ご利用の皆様に謝恩サービスを実施しました。おかげさまで多数の方々にご来店いただき、とくに最近脚光を浴びているMMC預金に大変な人気が集まり多額の実績をあげることができました。皆様のご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

◎郵便物の集取時間の変更お知らせ

従来郵便物の集取時間が1日1回(3時40分)でしたが、この10月から次のとおり1日3回に変更されました。

- ・1号便 7時50分
- ・2号便 12時30分
- ・3号便 16時15分



なお書留郵便物は上記の2号便と3号便の2回集取されることになりましたので精々ご利用下さるようお願いいたします。

～貯金・郵便は近くて便利な

美原木材団地簡易郵便局へ～

取扱業務 貯金：通常貯金、為替・振替、定額・定期貯金ほか

郵便：切手・印紙・はがき、書留、速達、小包ほか

取扱時間 貯金：AM9:00～PM4:00

郵便：AM9:00～PM4:30 (郵便物の取集時刻PM3:30)

南河内郡美原町木材通四丁目1番21号 ☎ 0723-61-3888



“地域あれこれ” 15 丹比神社



「きり絵美原八景」に載るきり絵画家加藤義明先生の、その美しくも流麗たぐいなき名画の数々を紹介致しつつ、「地域あれこれ」も今回をもって終わることとなりました。そこで、「丹比神社」でその掉尾をくくることとした。

同神社の創建は飛鳥時代前後とされている。今から1400年ほど前のことで、しばらく顔を拝見することのない聖徳

太子さんの時代である。一時は高額紙幣の発行近しかと騒がれていたが、今はその様子もない。フェルドシュタイン全米経済研究所長は、2、3年後には1ドル100円になろうと言明したが、そうするとデノミネーションの機会もさらに遠のくことになるだろう。

世界の主要国の紙幣には例外もあるがその左部分に空白がある(日本ではどういふわけか五千円札だけが左となっている)。しかし、ただ一ドル紙幣にだけ空白がない。近い将来、このドル紙幣に空白が出現したとき、「世界通貨」制が具現化されるだろう。

通貨は紙幣が出現するまでは、大体金属貨幣であった。元明天皇の御代に武蔵国で和銅が発見され、それ以後大量に銅貨が出回るようになっていったが、その鑄銭の長官が、当時丹比神社の祭り主となっていた丹比氏出身の丹比真人三宅麻呂という人で、この人は相当やり手だったらしく、後に新興の藤原氏にうとまれて伊豆のある島に流された。今の松原の三宅のランプウェイのあたりで生まれ、この人の名をとった三宅島で歿したのであろう。

丹比氏には神から別れた神別の丹比連と天皇家から別れた皇別の丹比公との二系があり、三宅麻呂は皇別の出である。その直接の先祖は宣化天皇であるが、間接の先祖に履中天皇がいらして、その御製に「たちひ野に寝むと知りせば立薦(たつこも)も持ちて来ましもの寝むと知りせば」という歌がある。寝るとは勿論共寝のことで、立薦とは薦で作った風よけの屏風のようなものであるが、丹比野は風が強いので立薦程度では飛んでしまったであろう<その最中>に。



“木栄会”だより

◎ 護身術講習会開催



去る、9月21日(金)午後6時より(社)日本少林寺拳法連盟 准範士 山内謙三氏(青南台在住)を講師に招き標記講習会が『ウッドリーム大阪』研修室において開催された。

講習は相手から身を守る方法、手や衣服を持たれた時、また相手がしつこく迫る時の対処の仕方をユーモアあふれる講話と小手抜き、逆小手、十字抜き等の技の実戦、そして簡単な整体法と約1時間半行なわれた。

参加者28名であったが終始和やかな雰囲気につつまれた有意義な講習会であった。

◎ 11月度 (火災予防講習会)のご案内

11月度研修委員会事業として恒例の火災予防講習会を下記要領で開催いたします。

記



開催日時：平成2年11月21日(水)午後4時～同6時

開催場所：(株)高島屋工作所・駐車場(消火訓練)

ウッドリーム大阪・研修室(講話・救急処置法)

(お詫び)

当初秋頃に予定しておりましたフォークリフトの講習会は業者の都合により開催が不可能になりましたので、悪しからずご了承下さい。

企業を守る損害保険のことなら
(株)大阪木材団地サービスへ
各種 火災・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670~1

〔周辺の“味”散歩〕



スペンダムール

木材団地周辺もどんどん都会化が進み、おかげでこの味散歩取材班も“ネタ”には事欠かないのですが、毎日へタな紹介ですが読者の皆さんには少しは参考にしていただいているでしょうか？

そんな中で先日「〇月号のアノ店に行ったヨ」と言って下さる方がいて、これはますますガンバラナクチャ！という気持ちです。

さて今回は、ケーキも食べれるオシャレな《スペンダムール》を紹介しましょう。

とてもゆったりとした席や、木を使った内装、落ち着いた木材団地の“やすらぎ”に似たイメージです。メニューも、ピラフ、スパゲティー、グラタン等のイタリア料理が多く、変わったものでは、梅、野沢菜ピラフやレモンライス等のバリエーションも豊富。

AM11:30~PM3:00までのランチタイムサービスは、サラダ、スープ、コーヒー又は紅茶がついて、わずか680円です。

もちろん、お味の方もグッドでした。場所は富田林市向陽台(エコールロゼ隣)6月号紹介の我楽美さんの北隣で

TEL 0721-28-4505 SPEN DA MOOL… “スペンダムール”です。

“環境整備すぐやる課”だより



◎環境整備「ゴミ0」の日を実施

去る9月28日、環境整備事業として昨年度より行っている環境整備「ゴミ0」の日が実施された。

この環境整備の日は環境整備事業に参画している企業が一斉に自社の周りの清掃を行い、団地内環境美化とモラルの高揚をはかる目的で行っているもので、当日の午前中に団地内10か所に設けられたゴミ集荷場に多量のゴミが搬入され、午後専門業者によって搬出・処理された。

今後とも団地内企業の協力により環境整備事業を推進させ、より一層団地内環境美化に努めたいものである。

“ 団 地 内 の う ご き ”

◎ 汚水処理施設の改善工事が完了



今年の4月より4か月間にわたり行なわれていた汚水処理施設の改善工事（施工業者：アタカ工業株式会社）は、去る8月末に完了し、9月12日にその引渡しを受けた。

この施設は、昭和42年に設置され、同56年に一部施設の改善工事を実施したが、その後の利用者数と流入汚水量の増加に対応できる施設に53,000千円の費用を投下し改善を行なったものである。つまり、改善前の施設では600 m^3 /日の許容量であったが、現状では800 m^3 /日平均であり、今後の水量の増加をも考慮して1,000 m^3 /日の能力を発揮できる施設に改善された。

なお、この改善工事により今後施設の維持管理費等が大幅に増加するため、平成3年度（平成3年4月以降）より汚水利用料金の改定が検討されている。

A B Cハウジング 美原住宅公園 （モデルハウス展示場）がオープン



予てから建設を進めていた、国道309号線西側Bグラウンドの住宅展示場が去る

11月3日にオープンした。

オープンに先だち現地では関係者が集まりテープカット等のセレモニーが行なわれウッドリーム大阪では関係者100名余りが出席しオープン披露パーティが行なわれた。

この住宅展示場は、二世帯住宅を中心に、消費者ニーズに合った規格のモデルハウスが建設され、住宅公園として木材団地周辺の環境改善の一翼を担うことになる。



◎ 組合員山田製材（有）の改組並びに社名の変更について

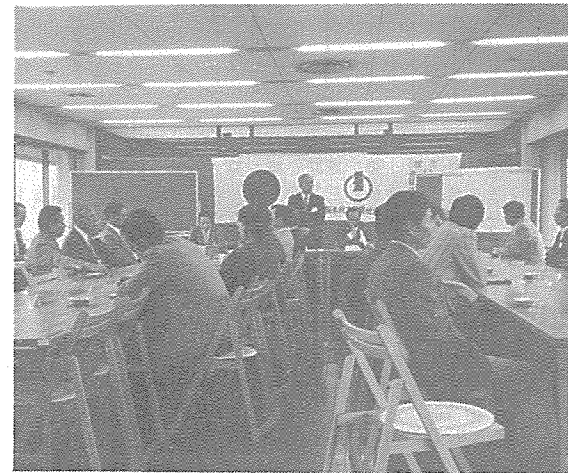


去る11月2日付けで組合員 山田製材（有）（山田喜三郎社長）は業務内容の拡大に伴ない、株式会社に改組され、社名をアルボレックス（ARBOREX）に変更された。

詳細については「うちの会社」のコラムを参照

【 事 務 局 だ よ り 】

◎ 「全員例会が開催される」



恒例の組合員例会が去る10月16日（火）、組合会館二階大会議室で開催された。会議では、成瀬理事長の現況報告を兼ねた挨拶につづき、副理事長5名が各々担当している各委員会活動を中心にした、本年度上半期の事業報告があった。

一方例会に先だち、当日早朝よりP.L.聖丘カントリーで親睦ゴルフ大会が行なわれた。

参加者は24名で天候にも恵まれ存分にプレーを楽しんだ。

優勝は、大平林業(株)西野棟男氏、2位は(株)鯉丸 増田裕司氏、3位には(株)林田順平商店 甲斐武重氏が各々入賞された。

会議終了後は場所をウッドリームに変えて懇親パーティーが開催され、ゴルフコンペの表彰式や福引き抽選会等がなごやかに行なわれ、組合員相互の親睦を深めた。



